

2016年度

NPO法人 ネットワーク・フェニックス

事業報告書



<http://npo-phoenix.jp>

【長岡花火ブランド戦略プラン推進事業】 ～長岡の誇りを次世代に～

長岡花火ブランド推進委員会に参加し、協力し、長岡花火ブランド戦略プランに基づき「長岡花火」が長岡市のブランドリーダーとなり、魅力ある地域資源を繋ぎ、「オール長岡」としての魅力を高めるため、積極的に事業を推進いたしました。

※平成 29 年 4 月 3 日 一般財団法人長岡花火財団設立

■未来を担う子どもたちが「世界に誇れる長岡花火」を胸に成長するまちの実現■

長岡花火普及啓発事業・長岡まつり協議会フェニックス部会と連携し、小中学校を対象とした「出張まちなか花火ミュージアム」を実施

2016 年度実績 14 校 1,849 名

■長岡市の最大ブランド「長岡花火」の資産価値の最大化による

「平和の花火のまち長岡」の実現■

- ①中心市街地活性化事業・長岡花火普及啓発事業と連携し、ながおかミニ花火ミュージアムの運営・情報交流館「まちこい」にて年間を通して長岡花火の魅力と情報を発信。
- ②長岡まつり協議会フェニックス部会と連携し、長岡花火オフィシャルガイドブック 2016 を製作。本年度はインバウンド対応として、大型花火紹介や長岡市の歴史・文化・食を英語翻訳したダイジェスト版を製作。(長岡花火やフェニックス花火のHPにてWEB掲載)

【花火打上支援事業】 ～大イベントを全国へ発信して地域を活性化する～

一年を通じて、長岡まつり協議会フェニックス部会の事務局として「復興祈願花火フェニックス」打上活動支援(長岡・ホノルル)をはじめ、部会開催準備、フェニックス花火協賛金の窓口業務、長岡まつり大花火大会フェニックス席の設営・運営支援、長岡まつり協議会商品の販売及び管理等各種業務・支援を行いました。

本年度は、ボランティア希望者を対象に事前講義を開催し、街頭募金、フェニックス席設営等の活動を通じて社会・地域に貢献できる人材育成活動を行いました。

また、フェニックス花火を中心とした長岡花火画像のアーカイブや情報交流館「まちこい」・フェニックスビジョンにて長岡花火やフェニックス花火を積極的に広報・PRしました。

■長岡まつり協議会フェニックス部会 事務局業務■

■街頭募金、フェニックス席設営などによるボランティア支援・育成活動■

■長岡まつり大花火大会及びフェニックス花火の広報、PR活動■

■オフィシャルガイドブック・DVD・記念誌などの長岡まつり協議会商品及び

フェニックス花火協賛金の募集・管理■

復興祈願花火フェニックス打上支援（長岡・ホノルル）

『長岡』（5分バージョン）

2016年8月2日 20:15：復興祈願花火フェニックス2016

2016年8月3日 20:15：復興祈願花火フェニックス2016

実施場所：長岡まつり大花火大会会場



復興祈願花火フェニックス2016
(2016年8月2日)



復興祈願花火フェニックス2016
(2016年8月3日)

『ホノルル』



ワイキキビーチ
(2017年3月12日：現地時間)

2016年度フェニックス花火協賛金

11,276,257円（2015年9月1日から2016年8月31日）





オフィシャルガイドブック製作支援



長岡花火 オフィシャルガイドブック2016

発売：2016年6月28日

製作：20,000部

フェニックス席設営・運営支援

協力団体：(一社)長岡青年会議所

NPO 国際ボランティア学生協会

長岡造形大学

市内学生ボランティアの皆さん



【「フェニックスプロジェクト」事業】

本物の音楽、文化、アミューズメント等を地域の未来を担う子どもたちや若者たちに体感してもらい、夢や希望を持てる事業を継続的に展開できるよう行政や他の市民団体と一体となり各種事業に支援・協力しました。

「PHOENIX PROJECT」 未来へつなぐ～復興10年からそのさきの10年へ～
中越地震復興10年の想いを継承し、「人づくり」「賑わいづくり」を加えて、10年、20年先の「ふるさと長岡」へつなぎます。

生まれ育った長岡を子どもたちが誇りをもって暮らせるまちづくり
経験と教訓の「伝承」 誇れる街の姿を全国へ「発信」

■フェニックス音楽祭■

主催：NPO法人ながおか未来創造ネットワーク

共催：NPO法人ネットワーク・フェニックス 長岡市

日時：2016年10月23日

会場：アオーレ長岡 アリーナ

出演：沢田 知可子 稲垣 潤一 岡本 真夜



■こどもフェニックスフェスティバル■

主催：NPO法人長岡未来創造ネットワーク

共催：NPO法人ネットワーク・フェニックス 長岡市

後援：長岡市教育委員会

期間：みらい夢ひろば；2016年12月17～18日

こどもフェニックス塾；2016年12月18日

Bリーグパブリックビューイング；2016年12月18日

会場：アオーレ長岡



【フェニックス・ネットワーク事業】 ～交流により地域を活性化する～

長岡市内の合併地域をはじめ、県内の各地域の魅力や多様な地域資源を一体（ネットワーク）となって広く発信（シティプロモーション）し、各地域のブランドを一層高めることを目的に各地で復興・地域活性化を祈願する「フェニックス花火」打ち上げなどを実施しました。

■各地でのフェニックス花火打上事業■

見附：2016年7月23日

寺泊：2016年8月7日

新潟：2016年8月7日（エボリューション）

小国：2016年8月21日



見附



寺泊



新潟



小国

■地域間交流とネットワーク化の推進事業■

今町・中之島凧合戦（協賛）：2016年6月4～6日



【プロジェクト事業】～未来の向けたひとづくりや地域資源の活力による地域活性化事業～

ふるさとへの愛着と誇りを持ち地域の未来を担う人材や、まちづくり・地域活動のリーダーを育成するための人材育成事業を実施しました。また、花火をはじめとする地域資源を発掘・磨き上げ・発展させることにより地域の魅力や価値の向上を図り更なる地域の活性化のため、様々な団体と連携し事業を行いました。

■第10回フェニックスカップジュニアバレーボール大会■

共催：長岡市 長岡市教育委員会 長岡まつり協議会フェニックス部会

協賛：3社

日付：2016年7月16日（土）

会場：長岡市みしま体育館 長岡市三島体育センター

出場：36チーム 600人



■地域資源の活用による地域活性化事業■

『「洋風カツ丼」PR：洋カツ&ラーメンMAP』（製作；2014年度）



※本年度は「まちこいHP」「越後長岡NAVI」を利用しITを使用し発信しました

『長岡まつり大花火大会フェニックス席でのおもてなし事業』

出 店：8社 14コマ



【中心市街地活性化事業】（まちなか賑わい創出事業）

長岡市中心市街地（まちなか）の活性化を目的に他の団体、施設、店舗等と連携し様々な活動を行いました。

■まちなか情報発信事業■（通年事業）

情報交流館「まちこい」（NPOフェニックス事務局1階）にて、「まちなか」（中心市街地）をはじめ長岡市全体や新潟県内各地の旬な情報を収集・発信



■フェニックスビジョンを活用した情報発信事業■（通年事業）



大型LEDビジョン「フェニックスビジョン」にて長岡まつり時の交通情報の発信をはじめ中心市街地でのイベントで活用する等、長岡市の旬な情報を発信

■情報プラットフォーム事業■（通年事業）



「長岡まちこい 食べ歩きガイド」：長岡市民、観光客に大変好評で宿泊・公共施設等からの要望もあり Vol13 を製作。また、イベント・飲食店・交通情報等、中心市街地の情報を発信する「まちこいホームページ」にて「まちなか」の情報を充実させるとともに、周辺地域のイベント情報の発信を開始し、今まで以上に魅力的な情報を提供

【エンタープライズ事業】 ～地域独自の商品開発、販売事業により経済を活性化する～

長岡まつり協議会、長岡まつり協議会フェニックス部会商品及びフェニックスプロジェクト関連商品を企画・開発・販売しました。販売収益の一部をフェニックス花火打ち上げ費用として長岡まつり協議会へ協賛しました。

■フェニックス花火協賛シール■

シール協賛：69社 1,370,000円



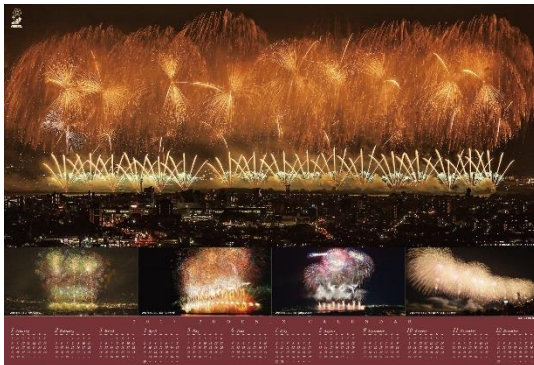
■フェニックス花火カレンダー■

発売：2016年10月23日

製作：7,000枚

販売：6,800枚

購入企業・団体：34社 6,260枚



■「フェニックス花火」支援自動販売機設置事業■

協賛金：320,589円（2017年3月31日現在）

【委託・ソリューションサービス事業】

長岡まつり協議会をはじめとする団体からの委託事業を効果的に運営するためシステム開発・構築を行い、多様化するニーズによる「新しい公共」のサービスを提供しました。

■長岡花火普及啓発事業■（通年事業）



①ながおかミニ花火ミュージアムの運営

来場者数：ミュージアム；3,678人

情報交流館「まちこい」；4,904人

②長岡花火や長岡まつりの情報発信・長岡まつり協議会HP運営委託事業

：情報交流館「まちこい」での情報発信や観光客からの来訪、電話やメールによる問合せ対応
長岡まつり協議会HPの運営

【画像提供】

長岡市

(公財) 長岡市国際交流協会

NPO法人ながおか未来創造ネットワーク

(一財) 長岡花火財団